

東京五輪ボート競技 ポーランドチームが長沼で 事前合宿



東京五輪ボート競技出場のポーランドチームが7月10から19日まで、長沼ボート場で事前合宿を実施。感染症対策として、選手団の移動は長沼ボート場と宿泊施設の往復に限定して実施しました。

10日に開かれた歓迎式には、選手とスタッフ計35人のポーランドチームと市の関係者ら約20人が出席。熊谷市長は「感染症対策のため人数は絞りましたが、市民全員で応援させてもらおう。素晴らしい合宿となるよう支援したい」とあいさつし、出迎えました。

10日間の事前合宿を終えた19日には、宿泊していたホテルサンシャイン佐沼で壮行式を開催。ポーランドボート協会のリシャルド・スタドニウク会長は「あつという間の10日間。食事ホテルも最高でした。この合宿はこれからもずっと覚えていく。優勝できたら、自分たちの力だけではなく、登米市の皆さんのおかげ」とあいさつした後、ポーランドチーム全員が声をそろえ、「ありがとう」と、関係者に日本語で感謝の言葉を述べました。

事前合宿を終え、東京五輪に出場したポーランドチームは、女子クオドルプルで銀メダルに輝きました。

事前合宿誘致の主な取り組み

- 2016(平成28)年
 - 6月 カナダボート協会視察受け入れ、組織委員会へ事前合宿地受け入れ意志の表明申請
- 2017(平成29)年
 - 3月 東京2020オリ・パラフックアップ展示会
 - 4月 カナダボート協会視察受け入れ
- 2018(平成30)年
 - 7月 長沼ボート場イメージ動画作成
 - 9月 長沼ボート場クラブハウスオープン、世界ボート選手権ブルガリアプロブディフ大会で事前合宿誘致活動
- 2019(令和元年)
 - 3月 ポーランドボート協会のリシャルド会長ほか長沼ボート場視察
 - 6月 ポーランドが事前合宿地を登米市に決定、ホストタウン登録
 - 7月 「登米市東京オリパラ競技大会等事前合宿支援事業実行委員会」設立
 - 10月 ポーランドボート協会と事前合宿合意書締結
 - 11月 東京オリンピック・ポロランドボートチームを応援する会発会
 - 12月 ポーランドについて学ぼう講演会、クラブフ・サンスター日本語学校と中田中生徒との交流会
- 2020(令和2)年
 - 1月 駐日ポーランド大使館表敬訪問
 - 2月 市民公開講演会
 - 4月 共生社会ホストタウン登録第1回登米市東京オリパラ競技大会など事前合宿支援事業実行委員会
- 2021(令和3)年
 - ポーランドについて学ぼう(1月II北方小、2月II東和中、7月II佐沼高)
 - 2月 あすチャレ!ジュニアアカデミー(横山小)
 - 7月 ポーランド&ボート展示会

北方小でオンライン交流 児童手作りの金メダルをプレゼント



1ポーランド国旗を振り、エールを送る北方小児童 2金メダルを受け取り活躍を誓うポーランドボートチーム選手 3オンラインで質問する児童

東京五輪に向け、登米市で事前合宿を行っているポーランド代表選手と競技のポーランド代表選手と北方小(成瀬陽子校長、児童164人)児童のオンライン交流が7月13日、市内で開かれました。

当日は、選手が滞在する市内のホテルと北方小をオンラインで繋ぎ、同小5、6年の児童55人と選手6人が交流。児童たちが折り紙で作った金メダルをカメラに向かって渡す

と、モニター越しに選手たちがスタッフから金メダルを受け取りました。児童たちは「一日の練習時間は何れくらいですか」「長沼で練習した感想は」など質問をしました。

最後は、児童全員でポーランド国旗を振りながら、ポーランド語で「頑張れポーランド」と声援を送り、選手は贈られた金メダルを掲げながら、五輪での活躍を誓いました。

Interview

子どもたちからのメダル励みに頑張る

登米市での事前合宿では、良い環境の中で、しっかりと調整することができました。長沼ボート場クラブハウスは新しくきれいで、気持ちよく使うことができました。登米市に来た最初のころはそこまで暑さを感じませんでしたが、合宿の終わりに近づくにつれて暑さが増して練習が大変になりましたが、本番に近い環境で練習できてとても良い経験になりました。

オンライン交流での子どもたちは可愛く、作ってもらった金メダルはとてもきれいで励みになりました。素晴らしい調整ができ、感謝しています。



女子クオドルプル
マリア・ヴィエジホフスカさん(26)

フレンドリーで優しい登米市の皆さんに感謝

来日するまでは、合宿先の環境が詳しく分からず不安がありましたが、素晴らしい環境で練習することができました。宿泊先と長沼ボート場以外の街並みは、車からしか見ることができなかったのは残念でしたが、登米市でこの合宿を支えてくれた皆さんはとてもフレンドリーで優しく接してくれました。

宿泊先での食事、今までの合宿とは比較できないくらい素晴らしいものでした。子どもたちから金メダルをもらったことがとてもうれしかったです。子どもたちの楽しそうな表情も印象的で良い経験になりました。



男子クオドルプル
マテウシュ・ヴィランゴフスキさん(29)